



# 令和6年度 学校経営方針

青森市立小柳小学校  
校長 野沢 寿恵

## I 学校経営の理念

子どもたちの成長のためにという気概のもと、「内に拓き、外に開く」ことを通して教育の責務を果たす。

## II 学校経営の方針

「あいさつの響きあう元気いっぱい 笑顔いっぱいの学校」を目指し、家庭・地域・関係機関と連携しながら、子どものよさ、各教職員の特性を生かし、**「学びがい・働きがい」のある、創造的で組織的な**学校経営を推進する。

## III 目指す学校像・子供像

- |        |  |
|--------|--|
| 【学校像】  | <b>言葉と心が響き合い、温かさと活力に満ちた、学力と成長を保障する学校</b><br>～あいさつの響きあう 元気いっぱい 笑顔いっぱいの学校～   |
| 【児童像】  | <b>次世代の資質・能力を身に付け、夢や目標をもって挑戦する子ども</b><br>*主体的に課題を見付け協働的に学び合う力 +感性 ※非認知能力   |
| 【教育目標】 | <b>かしこく やさしく たくましく 夢に向かってはばたく子ども</b>   |
| 【努力目標】 | <ul style="list-style-type: none"> <li>■考えを伝え合い、自分の考えを深める子</li> <li>■進んであいさつし、思いやりをもって行動する子</li> <li>■健康や安全に気を付け、めあてをもって運動する子</li> </ul> |

## IV 学校経営の重点

### 1 次世代の資質・能力を身に付け、挑戦する子どもを育てる教育活動の推進

**学力の定着 表現力+感性 <主体的に課題を見付け協働的に解決する能力の育成>**

- (1) 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実→指導方法の工夫・改善
  - ICT活用教育の推進
  - 教科担任制の充実
  - 校内研を中心とした授業改善の日常化
  - 指導と評価の一体化による定着
  - 学力分析に基づいた組織的な学力向上対策の実施 <学力管理・学力向上アクションプラン>
- (2) **横断的に資質・能力を育てる課題解決型プロジェクト型「総合的な学習」の再編**
- (3) 造道中校区小中連携教育の推進 幼保小連携の推進 <2・2・3・2制>
- (4) 表現力・読解力を高め、感性を深める活動、判断力を高める活動の充実
- (5) コミュニケーション能力を育成する「外国語教育」「国際理解教育」の充実
- (6) 言葉の力、よき言葉の使い手を育てる取組の推進
  - ・読書の楽しさを実感させ、心を育てる活動の工夫
  - ・思考を深め、互いに理解し高め合うための表現活動(書く・話す)の日常化
  - ・言葉への関心や感覚を高める指導の工夫 <正しい日本語・おもしろい日本語・美しい日本語>



### 2 個を生かし、夢や目標を育む教育活動の推進

**体験的な活動 人間関係づくり 教育相談体制 心の教育 <自他を尊重する態度>**

- (1) **学級・学年経営を基盤とした人間関係づくり**
  - ・一人一人の実態を的確に把握し、指導の方針や手立てをもち、自己指導能力を育てる。 <願い>
  - ・一人一人の子供の**良さや可能性をいかす活動を仕掛け**、自己肯定感を高め、自信を育む。※アセス
- (2) 見守りが必要な児童へのきめの細かな指導 学年担任制の推進 **積極的な生徒指導**
  - ・**教育相談的な態度**で、教師と子ども、子どもと子どもとの望ましい人間関係の醸成に努める。
  - ・不登校やいじめ、問題行動の未然防止及び早期発見・対応のため、子供を複数の眼で見守り、組織的に対応する。

・生徒指導の機能を生かした学習指導の充実

〈自己決定・自己存在感・共感的人間関係〉

(3) 「道徳」を要とした心の教育の充実

〈キャリア教育の視点「なりたい自分」をもたせる〉

(4) 特別活動を要とした計画的・体系的なキャリア教育の推進

体験的な活動の充実

・子供の発意・発想を生かした取組を推進し、主体的に責任をもってやり遂げる態度の向上に努める。

・ボランティア活動の推進

(6) 教育相談体制の充実・人間関係づくりの推進

〈教育相談コーディネーター〉

・人間関係づくり活動「ふれあいタイム」 全校・学級・学年での実施〈社会性・自己肯定感・かかわるスキル育成〉

・元気アップ相談週間(コーチング面談)

(7) インクルーシブの理念に基づいた特別支援教育の充実・学校生活のUD化

〈環境改善／授業改善〉

### 3 生涯の基盤となる健康で活力のある生活づくり

(1) 保護者と連携した望ましい生活習慣作り **「食事・睡眠・運動」**

(2) 安心・安全な環境づくりと危機予測・危機回避能力を高める安全教育・防災教育

・危険を予測して、安全を確認し、適切な判断のもとで行動できる力を育む。

〈考える機会〉

### 4 家庭や地域との信頼関係に基づいた、創意ある教育活動の推進

**見える化 信頼関係づくり 地域の「人・もの・こと」の活用**

(1) 教育活動の「見える化」と学校理解の推進

〈各種便り・ICTによる情報発信の推進〉

(2) 協働体制の充実 信頼関係づくり **「教育は、今日、行く」**

・保護者や地域のニーズを的確に把握し**機を逃さぬ適切な対応**による信頼関係づくり

・関係機関との情報の共有と連携の充実による安全安心な教育環境づくり

(3) **地域の教育的資源「人・もの・こと」の活用(生活科・総合・道徳等)**

※学校支援ボランティア

### 5 全教職員が一体となった運営体制の充実、組織力の強化

(1) 危機管理意識をもち、迅速かつ組織的に対応し、再発防止を可能にする校内体制

→ **「報告・連絡・相談・確認」の徹底**

記録の蓄積

〈事件・事故、保護者対応〉

(2) 問題行動への組織的な対応 **支援・対応フロー図の活用** ※いじめ、不登校傾向、問題行動

(3) 職層や経験に配慮した分掌組織、学年担任制の推進によるワークライフマネジメント

・プロジェクト制によるフレキシブルな課題解決

(4) **各学年・各部分掌による学校課題解決のための戦略的な教育活動の実施**



## V 期待する教職員像

～職務に自信と誇りをもち、信頼される教師～

### 【誠実で前向きなプロの集団】

・子供や保護者の気持ちに寄り添う良き相談者

〈愛情・信頼〉

・進んで力量を高め「わかる・できる」授業を実践する教育のプロ

〈向上心・専門性〉

・教育公務員としての自覚、良識ある社会人

〈法令遵守・危機管理〉

### 【主体的で協働的な学校運営】

・一人一人が参画意識をもち、各分掌が主体的かつ組織的に機能する学校運営の推進

・常に**当事者意識**をもった責任ある言動

・危機管理意識の向上。常に社会通念に照らし、説明できるかどうかを念頭に構想する。

・危機管理の「さ(最悪の事態を考えて)・し(慎重に)・す(素早く)・せ(誠意をもって)・そ(組織的に)」

・**敬意とねぎらいの言葉**があふれる職員室に。

**熱意・創意・誠意**